

第4章

かんきょう
みなさん、わたしといっしょに現在の環境問題
について、調査をしてくれてありがとう。
そろそろ未来に戻らなければならない。
これからもエコなく暮らしを続けてくれ。



続けることが未来を築く

家で

食べ物を残しません。食べた後の食器を洗うときは、油をふき取ったり生ごみを流さないようにします。



パソコンやビデオ、テレビなど、使っていないときは、主電源を切ったり、コンセントから抜きます。



カン、びん、ペットボトル、牛乳パック、トレイなどは、リサイクルするために洗って分別します。



お風呂の残り湯は洗濯に使ったり、庭木にやったりします。シャンプーをしたり、体を洗っている間は、お湯を流しっぱなしにしません。



だれもいない部屋の電灯や、だれも見ていないテレビは消します。テレビは見たい番組だけを見るようにして、つけっぱなしにしません。

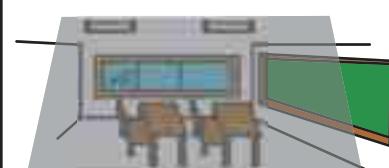


学校で

手を洗うときは、水をムダに使いません。



だれもいない教室の電気は消します。



学校や図書館、家で、本やビデオ、インターネットなどを通じて環境に関する勉強をします。





りょうかい まご
了解! あっしの孫のためにも、がんばるさ。



学校のみんなといっしょに続けるわ。

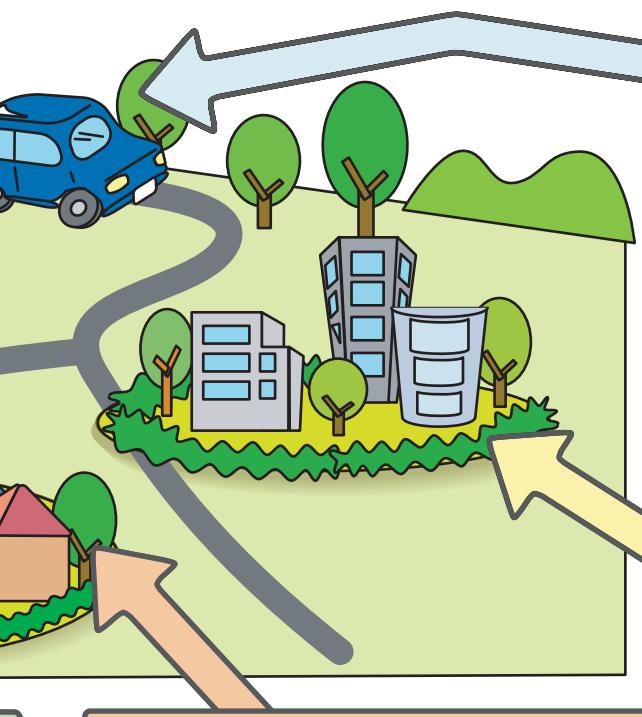
みんな、これからも地球環境を守る活動を続けてくれ。
すばらしい未来は君たちが築くことになるんだよ。



れいだんぼう
冷暖房をつけるときは、カーテンの使い方や着る物を工夫して、夏は28℃、冬は20℃を目安に温度を設定します。

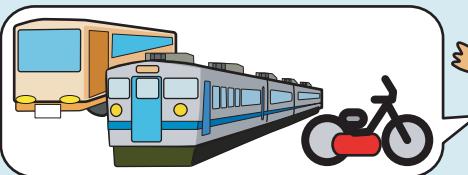


ボクもHERB隊長みたいな環境を守る人になりたい!



出かけるとき

近所に出かけるときは徒歩や自転車で、遠くに出かけるときはバスや電車などの交通機関を利用します。



まちで

ちいき せいそう
地域の清掃活動など、
かんきょう
環境ボランティア活動に参加し、行動します。



買い物で

買い物に行くときは、マイバッグをもっていきます。



再生紙で作られたノートなど、環境のことを考えて作られたものを買います。



野菜やくだものは季節のものや、地元で採れたものを選びます。

